

## 第 6 期障害福祉計画・第 2 期障害児福祉計画（素案）修正内容

頁	修正前	修正後	考え方
3 ～ 4	<p>1 計画策定の背景・目的</p> <p><u>(1)『白井市障害福祉プラン』の策定(平成 19 年 3 月)までの流れ</u> 平成 9 年 3 月、白井市(当時は白井町)は、～『白井市障害福祉プラン』(白井市障害者計画・第 1 期障害福祉計画)を新たに策定しました。</p> <p><u>(2)『白井市第 2 期・第 3 期障害福祉計画』の策定</u> 『白井市障害福祉プラン』では、～『白井市第 3 期障害福祉計画』を策定しました。</p> <p>—</p> <p><u>(3)『白井市第 4 期障害福祉計画』・『白井市障害者計画 2016-2025』の策定</u> 『白井市障害福祉プラン』の策定後も、～『白井市第 4 期障害福祉計画』を、また平成 28 年 3 月に『白井市障害者計画 2016-2025』をそれぞれ策定しました。</p> <p><u>(4)『白井市第 5 期障害福祉計画・第 1 期障害児福祉計画』の策定</u> 『白井市第 4 期障害福祉計画』が平成 29 年度で終了することから、～計画的に確保されるようにすることを目的とします。</p> <p><u>(5)『白井市第 6 期障害福祉計画・第 2 期障害児福祉計画』の策定</u> 「白井市第 5 期障害福祉計画・第 1 期障害児福祉計画」の計画期間が令和 3(2021)年度に終了したことから、～地域づくりを目指します。</p>	<p>1 計画策定の背景・目的</p> <p>『白井市第 6 期障害福祉計画・第 2 期障害児福祉計画』の策定 「白井市第 5 期障害福祉計画・第 1 期障害児福祉計画」の計画期間が令和 3(2021)年度に終了したことから、法に基づく 3 年ごとの計画の見直しとして、新たに策定する計画になります。</p> <p>本計画は、障がい者・障がい児の地域生活を支援するためのサービス基盤整備等に係る令和 5 年度末までの数値目標を設定するとともに、障害福祉サービス等(障害福祉サービス、相談支援並びに白井市の地域生活支援事業)及び障害児通所支援等(障害児通所支援及び障害児相談支援)を提供するための体制の確保が計画的に図られるようにすることを目的としております。</p> <p>今後はこの計画に沿った施策を展開し、障がいのある人もない人も人格と個性が尊重され、ともに生き、ともに参加する地域づくりを目指します。</p>	<p>計画策定の背景・目的は当初からほとんど変更はなく、第 1 期から第 6 期まで同じような文章が記載されておりますので、今回の第 6 期障害福祉計画及び第 2 期障害児福祉計画の策定背景・目的のみの記載に変更しております。</p>

(2) 指定障害福祉サービス・相談支援の計画値（見込み量）と実績値

◇訪問系サービス

	平成 30 年度		平成 31 年度	
	計画値	実績値	計画値	実績値
居宅介護（時間/月）	-	-	-	-
重度訪問介護（時間/月）	-	-	-	-
同行援護（時間/月）	-	-	-	-
行動援護（時間/月）	-	-	-	-
重度障害者等包括支援（時間/月）	-	-	-	-
合計時間数（時間/月）	2,538	2561.6	2,646	2594.0
見込比（%）	100.9		98.0	

概 括

訪問系サービスでは、平成 30 年度実績値は、計画値を上回っておりますが、一部のサービスで平成 31 年度から利用時間数が減少したため、実績値が計画値を下回っています。

⑩ 地域活動支援センター

	平成 30 年度		平成 31 年度	
	計画値	実績値	計画値	実績値
市内設置数（箇所）	1	1	1	1
見込比（%）	100.0		100.0	
利用実人数（人/年）	66	64	68	59
見込比（%）	97.0		86.8	
他市町村利用箇所数（箇所）	4	3	4	2
見込比（%）	75.0		50.0	
利用実人数（人/年）	24	24	26	16
見込比（%）	100.0		61.5	

概 括

「地域活動支援センター」市内市外合計利用人数は、実績値が計画値を平成 30 年度、平成 31 年度ともに下回っています。

(2) 指定障害福祉サービス・相談支援の計画値（見込み量）と実績値

◇訪問系サービス

	平成 30 年度		平成 31 年度	
	計画値	実績値	計画値	実績値
居宅介護（時間/月）	-	-	-	-
重度訪問介護（時間/月）	-	-	-	-
同行援護（時間/月）	-	-	-	-
行動援護（時間/月）	-	-	-	-
重度障害者等包括支援（時間/月）	-	-	-	-
合計時間数（時間/月）	2,538	2561.6	2,646	2594.0
見込比（%）	100.9		98.0	

⑩ 地域活動支援センター

	平成 30 年度		平成 31 年度	
	計画値	実績値	計画値	実績値
市内設置数（箇所）	1	1	1	1
見込比（%）	100.0		100.0	
利用実人数（人/年）	66	64	68	59
見込比（%）	97.0		86.8	
他市町村利用箇所数（箇所）	4	3	4	2
見込比（%）	75.0		50.0	
利用実人数（人/年）	24	24	26	16
見込比（%）	100.0		61.5	

概括でそれぞれ実績値が計画値を達成しているかを文言で記載しているが、見込比が 100%以上か以下かで達成しているかないかが、判断できるので、簡潔に見やすくするために削除。

22  
～  
35

## 3 障がいのある人・難病患者の将来推計

第5次総合計画の将来人口の見通しでは、白井市の人口は令和2年度をピークに減少していく見込みです。市では、障がいのある人(手帳所持者)は増加の傾向を示しており、高齢化の進行に伴う身体障がい者等の増加などもあり、本計画期間中においては引き続き増加傾向が続くことが見込まれます。難病患者につきましては、29年度以降減少傾向を示しており、人口の減少に伴い減少傾向が続くことが見込まれます。

このことを踏まえ、本計画期間における障がいのある人の数(3障がいの手帳所持者数の合計)及び難病患者数を下表のとおり推計し、令和5年度においては、合計で3,204人(対総人口比4.9%)になることを見込みます。

## ■障がい者(手帳所持者)数の実績と見込み

(単位：人)

区分	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
人口 <sup>☆1</sup> (住民基本台帳)	63,555	63,336	65,500	65,440	65,380	65,320
身体障害者手帳 所持者数	1,573	1,630	1,715	1,743	1,771	1,799
療育手帳所持者数	363	382	410	424	438	453
精神障害者保健 福祉手帳所持者数	382	422	471	505	539	572
難病患者数 <sup>☆2</sup>	409	400	405	397	388	380
合計	2,727	2,834	3,001	3,069	3,136	3,204
対総人口比率 (単位：%)	4.3%	4.5%	4.6%	4.7%	4.8%	4.9%

※ 平成30年度、平成31年度末実績値。(平成31年度難病患者数は推計値) 令和2年度以降は推計値です。

☆1 人口は白井市第5次総合計画に基づく推計です(令和2～7年度の増加幅を各年度に等分)。

☆2 難病患者数は平成30年度までの「難病等受給者証」所持者数の受給者数を基礎として推計しています。

## 3 障がいのある人・難病患者の将来推計

第5次総合計画の将来人口の推計にあたっては、平成22年国勢調査人口を基準としてコーホート要因法により算出しており、市の人口は令和2年の65,500人をピークに、その後減少していく見込みとなっています。

本計画の策定にあたり今回実施した将来人口の推計は、平成28年から平成31年の住民基本台帳人口をもとに、コーホート変化率法により推計を行ったものです。この推計方法は、比較的近い将来の推計で、算出の基礎となる過去、将来にニュータウン開発や鉄道新設などの特殊な人口変動がない場合に有用な推計方法とされているものです。

市では、障がいのある人(手帳所持者)は増加の傾向を示しており、高齢化の進行に伴う身体障がい者等の増加などもあり、本計画期間中においては引き続き増加傾向が続くことが見込まれます。難病患者につきましては、29年度以降減少傾向を示しており、人口の減少に伴い減少傾向が続くことが見込まれます。

このことを踏まえ、本計画期間における障がいのある人の数(3障がいの手帳所持者数の合計)及び難病患者数を下表のとおり推計しております

## ■障がい者(手帳所持者)数の実績と見込み

(単位：人)

区分	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
人口 <sup>☆1</sup> (住民基本台帳)	63,555	63,336	63,437	63,036	62,707	62,278
身体障害者手帳 所持者数	1,573	1,630	1,661	1,679	1,698	1,715
療育手帳所持者数	363	382	397	409	421	432
精神障害者保健 福祉手帳所持者数	382	422	456	486	517	546
難病患者数 <sup>☆2</sup>	409	400	392	382	372	362
合計	2,727	2,834	2,906	2,956	3,008	3,055
対総人口比率 (単位：%)	4.3%	4.5%	4.6%	4.7%	4.8%	4.9%

※ 平成30年度、平成31年度末実績値。(平成31年度難病患者数は推計値) 令和2年度以降は推計値です。

☆1 人口はしろいこどもプラン(白井市第2期子ども・子育て支援事業計画)と整合をとった推計です。

☆2 難病患者数は平成30年度までの「難病等受給者証」所持者数の受給者数を基礎として推計しています。

白井市第5次総合計画基本構想の将来人口に基づいて、人口推計を記載していたが、推計値と実態の乖離が大きく、平成31年度に作成したしろいこどもプラン(第2期白井市子ども・子育て支援事業計画)と整合性をとるために、しろいこどもプランの人口推計を採用し修正。

○記載場所を変更

第3章計画の基本的な考え方→第4章計画の内容(各サービスの見込み量等)

### 3 成果目標

国の基本指針では、障害のある人等の自立支援の観点から、地域生活への移行や就労支援といった課題に対応するため、「福祉施設入所者の地域生活への移行」、「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築」、「地域生活支援拠点等が有する機能の充実」、「福祉施設から一般就労への移行」、「障害児支援の提供体制の整備等」、「相談支援体制の充実・強化等」及び「障害福祉サービス等の質を向上させるための取組に係る体制の構築」についての成果目標を設定することとしています。

本市では、国の基本指針を踏まえ、以下のとおり成果目標を設定します。

#### (1) 福祉施設の入所者の地域生活への移行

##### 【国指針の主旨】

- ・平成 31 年度末時点の施設入所者数の 6%以上が地域生活へ移行。
- ・令和 5 年度末時点の施設入所者数を平成 31 年度末時点の施設入所者数から 1.6%以上削減。

##### 【成果目標】

項目	数値等	備考(考え方)
平成 31 年度末入所者数 (A)	24 人	
【目標値】地域生活移行者数 (B)	2 人 (8.3%)	Aのうち、令和 5 年度末までに地域生活へ移行する人の目標数 (Aの 6%以上)
新たな施設入所支援利用者数 (C)	1 人	令和 5 年度末までに新たに施設入所支援が必要な利用人員見込み
令和 5 年度末の入所者数 (D)	23 人	令和 5 年度末の利用人員見込み [A-B+C]
【目標値】入所者数減少見込み	1 人 (4.2%)	差し引き減少見込み数 [A-D] (Aの 1.6%以上)

### 3 成果目標

国の基本指針では、障害のある人等の自立支援の観点から、地域生活への移行や就労支援といった課題に対応するため、「福祉施設入所者の地域生活への移行」、「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築」、「地域生活支援拠点等が有する機能の充実」、「福祉施設から一般就労への移行」、「障害児支援の提供体制の整備等」、「相談支援体制の充実・強化等」及び「障害福祉サービス等の質を向上させるための取組に係る体制の構築」についての成果目標を設定することとしています。

本市では、国の基本指針を踏まえ、以下のとおり成果目標を設定します。

#### (1) 福祉施設の入所者の地域生活への移行

##### 【国指針の主旨】

- ・平成 31 年度末時点の施設入所者数の 6%以上が地域生活へ移行。
- ・令和 5 年度末時点の施設入所者数を平成 31 年度末時点の施設入所者数から 1.6%以上削減。

##### 【成果目標】

項目	数値等	備考(考え方)
平成 31 年度末入所者数 (A)	24 人	
【目標値】地域生活移行者数 (B)	3 人 (12.5%)	Aのうち、令和 5 年度末までに地域生活へ移行する人の目標数 (Aの 6%以上)
新たな施設入所支援利用者数 (C)	1 人	令和 5 年度末までに新たに施設入所支援が必要な利用人員見込み
令和 5 年度末の入所者数 (D)	22 人	令和 5 年度末の利用人員見込み [A-B+C]
【目標値】入所者数減少見込み	2 人 (8.3%)	差し引き減少見込み数 [A-D] (Aの 1.6%以上)+前計画の未達成見込割合 4.2%

福祉施設の入所者の地域生活への移行について、令和 2 年度末の見込み (前計画の未達成見込割合 4.2%) を反映させた数値に修正。